Press Release

2026 年 11 月 13 日
株式会社日立製作所

日立製作所 取締役会長 代表執行役 東原敏昭がエストニア共和国からテッラ・マリアナ十字勲章(4 等)を受章



東京で行われた授与式の様子

株式会社日立製作所の取締役会長 代表執行役 東原敏昭は、2026 年 2 月にエストニア共和国(以下、エストニア)から、同国に顕著な貢献をした外国人に授与される最高位の勲章のひとつであるテッラ・マリアナ十字勲章(4 等)を受章しました。このたび、10 月 30 日に東京にて授与式が開催され、アンドレス・ウンガ駐日エストニア大使から勲章が授与されました。

東原は、2024 年に EU・ジャパンフェスト日本委員会の第 32 回実行委員長を務め、同年の欧州文化首都のひとつであるエストニア・タルトゥをはじめ、欧州における文化芸術活動への支援を通じて、日本と欧州の交流促進に取り組みました。今回の受章は、こうしたエストニアと日本の協力関係の発展や文化活動の支援に取り組んできた東原の功績が認められたものです。

日立製作所 取締役会長 代表執行役 東原敏昭のコメント

このたび、エストニアから栄えあるテッラ・マリアナ十字勲章(4 等)を賜り、身に余る光栄に存じます。今回の受章は、EU・ジャパンフェストをはじめ、文化芸術を通じた交流に携わってこられた多くの皆さまのご尽力の賜物であり、心より感謝申し上げます。文化芸術には、国境や言葉を越えて人々の心をつなぎ、相互理解を深める力があります。今後も、アーティストの皆さまの活躍の場が広がり、そこから新たなコラボレーションや創造的なプロジェクトが生まれることを期待しています。今回の受章を励みとして、文化芸術にとどまらず、事業活動を含む幅広い分野でエストニアとの協力関係を一層深め、日本とエストニア、そして欧州との関係強化に貢献してまいります。

■EU・ジャパンフェストについて

https://www.eu-japanfest.org/

日立製作所について

日立は、IT、OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用した社会イノベーション事業(SIB)を通じて、社会インフラをデジタルで革新し続けるグローバルリーダーをめざし、環境・幸福・経済成長が調和するハーモナイズドソサエティの実現に貢献します。デジタルシステム&サービス、エナジー、モビリティ、コネクティブインダストリーズの 4 セクターに加え、新たな成長事業を創出する戦略 SIB ビジネスユニットの事業体制でグローバルに事業を展開し、Lumada をコアとしてデータから価値を創出することで、お客さまと社会の課題を解決します。2025 年度(2026 年 3 月期)売上収益は 10 兆 5,867 億円、2026 年 3 月末時点で連結子会社は 606 社、全世界で約 29 万人の従業員を擁しています。詳しくは、www.hitachi.com/ja-jp/をご覧ください。